

沖縄総合事務局総務部入札監視委員会(平成28度3回)議事概要

開催日時及び場所	平成28年12月8日(木)15時～17時 沖縄総合事務局 6階 特別会議室	
出席委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当山尚幸(委員長:弁護士)</li> <li>・酒井一人(琉球大学農学部教授)</li> <li>・崎山律子(フリージャーナリスト)</li> <li>・名嘉座元一(沖縄国際大学経済学部教授)</li> <li>・宮城千春(公認会計士)</li> </ul>	
審議対象期間	平成28年7月1日 ～ 平成28年9月30日	
項目	抽出案件	備考
総件数	61 件	
工事	10	
① 一般競争入札方式(政府調達)	0	
② 一般競争入札方式	10	
③ 工事希望型競争入札方式	0	
④ 指名競争入札	0	
⑤ 随意契約	0	
建設コンサルタント業務等	21	
① 一般競争入札方式	1	
② 公募型競争入札方式	0	
③ 簡易公募型競争入札方式	7	
④ 指名競争入札	5	
⑤ 公募型プロポーザル方式	0	
⑥ 簡易公募型プロポーザル方式	7	
⑦ 標準プロポーザル方式	0	
⑧ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	0	
⑨ 随意契約	1	
役務の提供等及び物品の製造等	30	
① 一般競争入札方式	28	
② 指名競争入札	0	
③ 企画競争方式	1	
④ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	0	
⑤ 随意契約	1	
議事		
<p>1. 指名停止等の運用状況について</p> <p>2. 平成28年7月～9月における公共工事等の発注状況について</p> <p>3. 抽出事案の審議について</p>		
委員の意見・質問等	回答	
<p>1. 役務の提供等及び物品の製造等</p> <p>○「沖縄・地域安全パトロール隊」に係る道路巡回要員派遣業務</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 随意契約</li> <li>・ 業種区分 役務の提供等</li> <li>・ 契約締結日 平成28年7月4日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社りゅうせきビジネスサービス</li> <li>・ 契約金額 16,340千円</li> </ul> </div> <p>・ 予定価格はどのように設定したのか。参考見積提出業者と見積合わせの業者は同じか。3者のうち1者の見積もり金額が他と比べて高いのはなぜか。</p>	<p>・ 予定価格は3者から参考見積を取り、一番安価な金額を設定した。参考見積提出業者と見積合わせ業者は同じ3者であり、見積合わせの際は、参考見積の際に提示した金額よりも安価に提出している。他の2者が人材派遣会社であるのに対し、当該1者は警備会社となっている。警備会社が派遣するのは警備員になるため、その分単価が高くなっていると思われる。</p>	

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会計法第29条の3第4項(予決令102条の4第3号)を適用し、契約を随意契約にするのは、どのような手続きで判断しているのか。随意契約に適さないと否決された場合は、競争入札になる場合もあるのか。</li> <li>・ 次回以降も随意契約となるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総務部長を長とした随意契約審査委員会において、随意契約の適用の適否を決定している。随意契約審査委員会で否決になれば、一般競争入札を行う必要がある。</li> <li>・ 今回は緊急性により随意契約としたが、12月から実施している業務については一般競争入札を行い、契約した。次年度(平成29年度)の契約についても一般競争入札を行う予定である。</li> </ul>
---	--

委員の意見・質問等	回答
<p>2. 役務の提供等及び物品の製造等 ○ 沖縄総合事務局LAN機器等の更改一式</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札(最低価格落札方式)</li> <li>・ 業種区分 役務の提供等</li> <li>・ 競争参加資格 1 を確認した者の数</li> <li>・ 入札者数 1</li> <li>・ 契約締結日 平成28年8月1日</li> <li>・ 契約の相手方 西日本電信電話株式会社沖縄支店</li> <li>・ 契約金額 475,200千円</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予定価格はどのように設定したのか。</li> <li>・ 4億円超の契約だが、なぜ1者応札なのか。参考見積業者は入札には参加しないのか。更改作業だが、前回と受注者は同じか。その業者しか受注出来ないのか。</li> <li>・ JV(ジョイントベンチャー)のように2者共同の契約は出来ないのか。</li> <li>・ 機器等更改を一括発注ではなく、個別に発注することは可能ではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インターネット等で市場価格を確認、インターネット等では分からないものは参考見積を3者から取り、一番安価な者の価格を採用している。リース率や保守率、歩掛かり等についても参考見積のうち一番低い者の率等を採用し、物価資料等の単価を乗じて積算した。</li> <li>・ 新しい機器に旧機器のデータを入れる移行作業については、1者だけでは難しく、人員が割けないとの回答を参考見積業者2者から得ている。前回は平成24年度に発注しており、今回と同じ業者が受注しているが、他の入札者もおろ、1者しか出来ない仕様にはなっていないと考えている。今回もメーカーを限定せず、汎用性のある仕様としている。</li> <li>・ JVを設定出来るのは工事の契約である。今回は役務の提供に該当する業務であり、JVでの契約は出来ない。ただし、業務の一部分を別の会社に再委託することは、その再委託が主要部分等でなければ可能である。</li> <li>・ セキュリティ強化のために管理ツールを導入する等の移行作業があり、一連の作業でないコストが高くなる。またリースと保守で個別に発注し、別事業者となった場合には、業務の分担が分かりづらくなり、責任の所在が不明確になってしまう恐れがあるため、個別発注はせず一括発注している。また、一括調達をすることでスケールメリットを図っている。</li> </ul>

委員の意見・質問等	回答
<p>3. 工事 ○ 平成28年度石垣島農業水利事業石垣北部送水路星野工区</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札方式(総合評価落札方式)</li> <li>・ 業種区分 農林土木工事</li> <li>・ 競争参加資格 2 を確認した者の数</li> <li>・ 入札者数 2</li> <li>・ 契約締結日 平成28年9月16日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社海邦土木</li> <li>・ 契約金額 71,280千円</li> </ul> </div>	

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今回の工事区間の前後はまだ整備されていないようだが、何年までの事業になっているのか。全ての工区を繋げないと、配水出来ないのか。</li> <li>・ 応札者が2者だが、地元業者は他にいないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成37年度までの事業となっており、2年前から着工している。ファームポンドまで繋がれば配水可能になる。平成30年度には配水可能になる予定である。</li> <li>・ 石垣島市内に本店営業所がある農林土木C等級の事業者は41者ある。今年度は本件の前に農林土木B、C等級の工事を5件発注しており、本件は最後の発注だったため、技術者の配置が出来なかったことも応札者が減った要因と思われる。</li> </ul>
委員の意見・質問等	回答
<p>4. 建設コンサルタント業務等</p> <p>○ 平成28年度石垣島農業水利事業石垣北部送水路路線測量その3業務</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 指名競争入札方式</li> <li>・ 業種区分 測量</li> <li>・ 契約締結日 平成28年7月1日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社大知企画コンサルタント</li> <li>・ 契約金額 17,496千円</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 八重山で地元業者を6者選定しているが、なぜ6者か。</li> <li>・ 10者を指名し入札しているが、予定価格内の金額で入札した者が2者しかいないのはなぜか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 八重山地区において、資格を有する者が全部で6者だったため、6者を選定した。残りの4者については宮古地区と本島地区から選定している。</li> <li>・ 予定価格超過の8者のうち1者を除けば、2%程度、37万円程の超過であり、ほとんどが予定価格に近いものだったと考えている。</li> </ul>